

第24回（平成21年度）
商業経済検定試験問題
〔経済活動と法〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から16までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕・選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕は2分野のうち1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。
6. 計算用具や六法全書などの持ち込みはできません。
7. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちが社会生活を営むにあたり、それぞれの人が勝手な行動をとれば、争いが生じ、円満な社会が形成されない。

そこで、(a)社会生活を平穏・円滑に秩序を保って営むために、社会の誰もが守らなければならないルールが必要となる。このルールには、法をはじめ、(b)慣習や道徳、宗教上の戒律などがある。このなかでも、法は、誰もが強制的に守らなければならないものであり、いろいろな基準から分類することができる。

例えば、国家・地方公共団体と国民の関係を規律する(c)公法、個人間の取引や家族生活を規律する(d)私法、本来は個人間を規律する私法の分野ではあるが、個人間の取引において、過度の経済的不平等をなくすために一定の制限を加えた(e)公私総合法(公私混合法)に分類することができる。また、法が条文の形に書きあらわされているか否かによって、成文法と(f)不文法に分類することができる。

このように、私たちの生活には法があることによって、社会生活において誰もが守らなければならないルールが確立されている。

問 1. 下線部(a)を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 社会通念 イ. 社会規範 ウ. 組織規範

問 2. 下線部(b)の例として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 住宅地において、隣家の竹林が成長して、枝が自分の所有する土地の境界線を越えた場合は、その枝を隣家に切り取らせることを請求できる。
イ. ある温泉地では、江戸時代に温泉を発掘したときから、地域の住民が当番制で、源泉・公衆浴場の清掃・管理を行い、地域の財産を保護している。
ウ. 公道でバイクを運転するには、運転免許を取得し、自転車や歩行者の安全に配慮しながら走行し、赤信号では停車することになっている。

問 3. 下線部(c)・(d)・(e)の例の組み合わせとして、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. (c)刑事訴訟法 (d)商法 (e)独占禁止法
イ. (c)民法 (d)刑法 (e)公職選挙法
ウ. (c)保険業法 (d)所得税法 (e)民事訴訟法

問 4. 下線部(f)の例として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 命令 イ. 規則 ウ. 判例法

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

情報社会のなかで、青少年のインターネットの利用に関する規制が少なかったため、青少年が有害サイトへアクセスすることにより、犯罪に巻き込まれるケースが増加してきた。

そこで、青少年に情報を適切に活用する能力を身につけさせ、有害サイトへのアクセスを制限することを目的として、平成20年6月18日に、(a)「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」、いわゆる「青少年ネット規制法」が公布された。この法律では、主に、18歳未満の者が携帯電話・PHSでインターネットを利用するときに、通信事業者は保護者からの申し出がない場合は、有害サイトにアクセスすることができないフィルタリング(閲覧制限)サービスを提供することと、保護者がインターネットの利用状況を、成長段階に応じて指導し見守ることを規定している。

この法律は平成21年4月1日に、(b)「法律の効力を現実に生じさせ、社会生活において規制されるようになった」。今後は、この法律により、青少年のインターネットの利用が安全なものになると期待されるが、私たちはこれまで以上に情報社会におけるルールやマナーを身につける必要がある。

問1. 下線部(a)を制定した機関はどこか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 内閣 イ. 国会 ウ. 各地方公共団体の議会

問2. 下線部(b)を何というか、漢字2文字で正しい用語を記入しなさい。

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

山登りを趣味としているAは、幾度となく行動をともにしている友人Bと冬山登山に挑戦した。

はじめの数時間は天候に問題はなかったが、山頂を見上げる所まで来た途端に雪崩に遭遇した。Aは九死に一生を得て助かったが、Bは雪に埋もれたままとなった。その後、^{なだれ}搜索活動は行われたが行方不明のままとなった。また、それから数か月後、雪解けを待って改めてBの搜索活動を行ったが、友人Bの遺体を発見することはできず時間ばかりが経過していた。そしてAは、雪崩事故の日から、Bの妻のことが気がかりとなっていた。

ある日、AはBの妻から、「ずっとこのままにしておけないので、これから先、夫は、法律上どのように扱われるのでしょうか」と相談を受けた。するとAは、人の生死不明の状態が一定期間続いたとき、(a)「裁判所に請求して失踪宣告を受けると、法律上死亡したとみなす制度がある」ことをBの妻に伝えた。

その後Bの妻は、(b)「雪崩事故から、法律の定めにより、死亡したとみなす一定期間が経過した」ので、裁判所に請求しBの失踪宣告を受けた。そして、Bは法律上死亡したとみなされた。Aの心には、いつまでも、Bの妻への申し訳なさと、友人を亡くした悲しみが刻み込まれることになった。

問1. 下線部(a)はどこか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 地方裁判所 イ. 簡易裁判所 ウ. 家庭裁判所

問2. 下線部(b)について、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 3か月 イ. 6か月 ウ. 1年

④ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

社会生活を過ごすにあたり、すべての自然人・法人に法律行為を認めると、判断能力が不十分な人が法律行為をすると一方が損害を受けることがある。そのため、判断能力が不十分な人を保護することを目的に、(a)自分のしようとする行為の意味や性質について正常に判断できる能力のない人が法律行為を行った場合には、無効や取り消しを主張することができる制度がある。

例えば、未成年者は、保護者の監督下において育てられており、一般的に成年者と比べて社会経験が不足していることから、法律行為を十分に理解していないと判断される。そのため、物をもたらう行為や小遣いのように目的を定めないで使用が許された金銭を使う行為など以外は、原則として法定代理人の同意を得ることが法律で定められている。また、仮に未成年者が法律行為をしたとしても、法定代理人に同意を得ないで行われた法律行為については、制限行為能力者であることを理由に、法律行為を取り消すことができる。しかし、(b)未成年者が成年者であるかのように相手方を欺く手段を用いて法律行為をした場合は、その法律行為を取り消すことはできない。

さらに、成年者になっても、精神上的障害で、法律行為を正しく判断できない人がいる。これらの人が、他の成年者と同様に法律行為を行うと正常な取引が行われないことにより不都合が生じたり、一方が損害を受けることがある。それを避けるために、精神上的障害の程度によって、民法上特別に保護されるものとして、被補助人・被保佐人・(c)成年被後見人の制限行為能力者制度がある。

問1. 下線部(a)は何か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 権利能力 イ. 意思能力 ウ. 訴訟能力

問2. 下線部(b)のような行為を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 過失 イ. 詐術 ウ. 詐害

問3. 下線部(c)の内容と行為能力の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 精神上的障害により、判断能力を欠く常況にある者をいい、日用品や生活用品の購入などの日常生活に関する行為以外は単独でできない。
- イ. 精神上的障害により、判断能力が著しく不十分な者をいい、借金、不動産の売買など一定の重要な行為のみ単独でできない。
- ウ. 軽度の精神上的障害により、判断能力が不十分な者をいい、預金の管理、財産の処分などあらかじめ定められた行為のみ単独でできない。

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

自然人や法人は、権利の主体として財産を支配しており、この支配を通して経済活動を行っている。これらの支配している財産を□□□□といい、その中心となるのが物である。

また、物と物のあいだには、特別な関係がある場合があり、(a)元物と果実はその例である。民法第88条では、「物の用法に従い収取する産出物を(b)天然果実とする」、そして、同条第2項で、「物の使用の対価として受けるべき金銭その他の物を法定果実とする」と規定されている。さらに、民法第89条では果実の帰属について規定されている。

[事例]

会社を経営するAは、新規事業を行うための資金を調達するため、自分が所有している賃貸用の駐車場を売却したいと考えていた。そして、Aは(c)X県Y市Z町1丁目1番地の土地の駐車場を、平成21年6月10日にBに売却した。

なお、この賃貸用の駐車場には、普通乗用車10台が駐車可能であり、すべて賃貸契約がされていた。そして、駐車場の賃借料は、駐車場の所有者と契約者の間で、1台あたり毎月9,000円と定め、6月分の賃借料は5月31日までに契約者が支払うというように、前月末日までに当月の賃借料を支払う契約が結ばれていた。

新しくこの駐車場の所有者になったBは、駐車場の利用者に7月分からの賃借料は、自分に支払うように伝えた。そして、(d)Bは6月分の賃借料は、民法上、誰がいくら受け取ることができるのかを調べることにした。

問1. 文中の□□□□に入るものは何か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 権利の侵害 イ. 権利の濫用 ウ. 権利の客体

問2. 下線部(a)と下線部(b)の関係の例にあてはまるものはどれか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. (a)小麦粉 (b)パン
イ. (a)にわとり (b)卵
ウ. (a)建物 (b)ドア

問3. 下線部(c)を物の種類から分類するとどれにあてはまるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 特定物 イ. 不特定物 ウ. 動産

問4. 下線部(d)の結論はどうなるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 10台の賃借料90,000円全額をAが受け取ることができる。
イ. 10台の賃借料90,000円全額をBが受け取ることができる。
ウ. 10台の賃借料90,000円のうち、30,000円がA、60,000円をBが受け取ることができる。

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

高校で「経済活動と法」を学んでいるAは、毎年2月に実施されている「商業経済検定試験」を受験することにした。この検定試験は、(a)財団法人全国商業高等学校協会(以下、全商協会)が主催している。受験に向けてAは、全商協会のwebページを見ることにした。



すると、右図のような全商協会のシンボルマークを見つけた。そこでAは、授業で、(b)特定の企業・団体が一目でわかるようなシンボルマークは、知的財産権の一つとして、管轄官庁に登録すると権利が生ずることを思い出した。その後、Aは検定試験の合格に向けて、過去問題をダウンロードして学習をすることにした。

問1. 下線部(a)はどのようなものか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

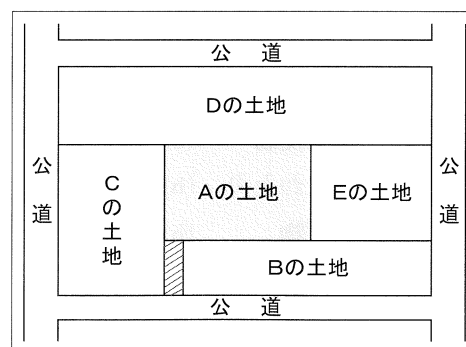
- ア. 一定の目的のために複数の人たちが集まって組織化し、団体として設立された法人
- イ. 同じ町内会や勤務先で一緒になった人たちの集団で、親睦を目的として設立された法人
- ウ. 一定の目的のために提供された財産を運用するため、その財産を基礎として設立された法人

問2. 下線部(b)の財産権の名称とその内容はどれか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 商標権といい、10年間独占して使用することができ、期間の延長をすることもできる。
- イ. 実用新案権といい、10年間独占して使用することができ、期間の延長をすることはできない。
- ウ. 特許権といい、20年間独占して使用することができ、期間の延長をすることはできない。

⑦ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

物権とは、自然人・法人が、ある一定の物を、他人からの影響・干渉を排除して直接支配できる権利であり、民法第175条で、(a)「物権は、この法律その他の法律に定めるもののほか、創設することはできない」と規定されている。そのため、物権は個人が勝手に作り出すことはできず、民法では所有権や先取特権など10種類のみ認めている。



[事例]

A所有の土地は、上図のように(b)四方が他人の土地に接しており、公道に通じていない。そのため、Aは土地を入手したときから、(c)土地の便益のために、他人の土地を利用できる権利の契約をBと結んでおり、Bの土地の斜線部を通行させてもらっている。

問1. 下線部(a)のような考え方を何というか、漢字4文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)のような土地を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 袋地
- イ. 承役地しょうえきち
- ウ. 囲繞地いりょうち

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 地上権
- イ. 入会権
- ウ. 地役権

⑧ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちの日常生活では、食料品を買う、家を借りるなど、いろいろな場で契約が結ばれている。契約は一方からの「申し込み」と、相手方からの「承諾」という意思表示の合致により成立する。また、(a)契約の当事者は、契約の締結、契約の相手方、契約の内容、契約の方式について当事者間で納得していれば、いかなる内容でも決定することができる。これは近代社会の法の基本原則の一つとなっている。しかし、この原則は無制限ではない。例えば、(b)契約内容が公序良俗に反する場合、その契約は無効とされる。また、下記の事例のように、一方的に内容が決められた契約も存在する。
[事例]

山形県に住む高校3年生のAは、東京にあるX社に就職することになり、4月からX社が所有している社宅に住むことになった。生活に必要な電気の契約は個人で行う必要があったため、契約方法について電力会社に電話で尋ねてみた。すると、「(c)電気使用の契約は、電力会社があらかじめ決めておいた一定の契約内容に従って結ばれることになっています」と返答された。Aは上京した際、すぐに手続きできるように、電話で聞いた契約手順を手帳に記入しておいた。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)の例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 借地人が地主に50年間の期限を設けて土地を借りる契約を結ぶ。
- イ. 質屋営業法によって認められた質屋が債務者と流質契約を結ぶ。
- ウ. 大学生が友人の卒業論文を完成させ報酬を受け取る契約を結ぶ。

問3. 下線部(c)のような電力会社との契約が結ばれる理由は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. すべての人が迅速・公平に契約できるから。
- イ. 初めての人が割安で契約できるから。
- ウ. すべての人が内容を理解しないまま契約できるから。

㊦ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

多くの地方自治体で、空き缶・空きびん・新聞紙・ダンボールなど再生利用できる資源ゴミを回収する取り組みが行われている。しかし、指定業者以外の者による資源ゴミの無断持ち去りが問題となっている。資源ゴミの無断持ち去りは、地方自治体に財政的な損失を与えたり、収集所のゴミ散乱の原因となったりしている。

本来、(a)ゴミは所有者のいない動産であり、最初に意思をもって所有したものが所有権を取得することになっている。しかし、資源ゴミに関しては、住民が地方自治体から報酬を受け取ることなく、その財産を提供し、地方自治体がこれを承諾して回収しているという(b)贈与契約とも考えられる。そこで、ゴミの所有権を地方自治体のものとする条例を制定し、資源ゴミを無断で持ち去る行為者に罰則規定を設ける地方自治体も増えてきている。

問1. 下線部(a)は何について説明したものか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 遺失物拾得 イ. 無主物先占 ウ. 埋蔵物発見

問2. 下線部(b)はどのような性質の契約か、次のなかから正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ア. 片務契約・無償契約・要物契約
イ. 片務契約・無償契約・諾成契約
ウ. 双務契約・有償契約・諾成契約

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは日本文学史を研究している学生である。先月、よく行く古書店で、以前から探していた史料を見つけたが、価格が高くすぐに購入することができなかった。そこで、店主Bに対して「1か月後に、お金を持ってくるので先に史料を渡してもらえませんか」と申し入れたが、Bから、「(a)代金の支払いがないと史料はお渡しできません」と断られた。少しでも早く読みたかったAは、「では、(b)この史料を1週間くらい有料で、借りることはできませんか」と尋ねてみたものの、Bから「申し訳ありませんが、できません」と断られた。

Aは、今すぐに読むことをあきらめたが、どうしても手に入れたかったので、「この史料をどうしても購入したいと思いますが、1か月後でないと全額支払えません」とBに言うと、Bから、「では、手付金を支払ってくれないでしょうか」と言われた。そこで、Aは、「手付金とは、どのようなものですか」と尋ねると、Bは、「(c)手付金とは、民法の規定により、お互いが売買契約の履行を確実にするためのもので、売買契約が履行されるときには売買代金の一部にあてられます」と答えた。納得したAは史料の価格の1割程度を支払った。

1か月後、Aは、残金を支払って、史料を手に入れることができた。

問1. 下線部(a)でBがAの申し入れを断った根拠を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 検索の抗弁権 イ. 催告の抗弁権 ウ. 同時履行の抗弁権

問2. 下線部(b)のような契約を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 賃貸借 イ. 消費貸借 ウ. 使用貸借

問3. 下線部(c)はBにとってどのような内容となるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. Bは契約の解除をしたい場合は、Aに史料の価格を返還しなければならない。
イ. Bが契約の解除をしたい場合は、Aに手付金の倍額を返還しなければならない。
ウ. Bが契約の解除をしたい場合は、Aに史料の価格の倍額を返還しなければならない。

11 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは地元で有数の資産家である。幼なじみの友人BがAのもとを訪れた。Bは「ラーメン店を開業したいと思っている。ラーメン店の開業には1,000万円必要だが、銀行が融資する金額では足りないので、500万円融資してもらえないだろうか」と申し入れた。Bには、時価1,000万円の家屋がある。すでに、X銀行からこの家屋に抵当権の設定を条件に、5年後に一括弁済するという条件で500万円融資されていた。X銀行は(a)物権の変動にはつねにほかから認識できる表象が必要であるという原則から、この家屋に抵当権の設定の登記を行っていた。AはBの頼みを断れず、X銀行と同じように登記を行い、二番抵当権を設定し、5年後に一括弁済するという条件で500万円融資することにした。

その後、Bはラーメン店を開業することができたが、経営がうまくいかなかったので、5年が経過したものの、全く弁済することができなかった。そこで、AとX銀行は裁判所に強制執行を訴えた。これにより(b)裁判所は、Bの財産を差し押さえて、これを競売し金銭に換え、AとX銀行に交付することを決めた。Bの財産は目減りしていて、Bの家屋の評価額は600万円となっていた。そのことを知ったAは(c)Bの家屋が評価額どおり売却された場合、Bから弁済される金額はいくらになるだろうかと心配になった。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 債権者平等の原則 イ. 公示の原則 ウ. 公信の原則

問2. 下線部(b)の強制執行を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 代替執行 イ. 直接強制 ウ. 間接強制

問3. 下線部(c)でAが弁済される金額はいくらか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 100万円 イ. 300万円 ウ. 500万円

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

代理とは、代理人が本人のために相手方と契約を結ぶとその効果が、直接、本人に生じる制度である。代理には法律の規定によって選定される代理と(a)本人が代理人を選んで代理権を与えることによって成立する代理がある。

[事例]

Aは、趣味で陶器を集めている。1か月後に開催されるX社の陶器のオークションで、有名な陶芸家の陶器が出展されることを知った。AはX社のオークションによく参加するので、X社の社員とも面識があり、「当日は所用で私は参加できないので、いつも代理人として参加している友人のBに今回も参加してもらいます」と伝えておいた。そして、Bにその陶器を購入することを依頼し、快諾を得た。その際、(b)代理権を与えたことを明らかにするために、陶器のオークションでの価格が、200万円以内ならば購入するという条件を記入した書類をBに渡した。

オークションが行われる日に、Bは会場に向かった。オークションを運営するX社の担当者はBがAの代理人として来場すると聞いていたので、Bのオークション会場への入場を許可した。オークションが始まると購入したい陶器は他にも購入希望者がいて、価格は200万円を超えてしまった。Bは、代理権の範囲を越えていることは十分承知していたが、「Aが好きで陶器なのでいいだろう」と思い、230万円で落札した。また、契約時に、X社の担当者は、Bの与えられている代理権の範囲が越えていることをBから聞いてたが、「Aさんが好きな陶器なので納得してくれるだろう」と思い、売買契約を結んだ。

その後、Aはこのことを聞き、与えていた代理権を越える行為であったため、とても驚いた。AにとってBは大切な友人であるため、Bの心情も考えて穏便にことを進めるつもりだが、今後このようなことがあると困るので、(c)Bの代理行為は有効であるのか調べてみることにした。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)のような書類を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

ア. 委嘱状 イ. 委任状 ウ. 白紙委任状

問3. 下線部(c)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

ア. Bの代理行為は表見代理であり、善意・無過失のX社は保護されるため、Bの代理行為は有効となる。

イ. Bの代理行為は無権代理であり、善意・無過失のAは保護されるため、いかなる場合もBの代理行為は無効となる。

ウ. Bの代理行為は無権代理であり、善意・無過失のAは保護されるため、Bの代理行為は無効となるが、Aが追認した場合は有効となる。

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、大学進学を希望している高校3年生である。新学年になって早々、Aは、8月1日に高校生限定のクイズ大会の地方予選が開催されることを聞いた。受験生なので悩んだが、クイズに興味があり、参加できる最後の機会だったので、友人を誘い参加することにした。

ある日、Aはクイズ大会の書類を読んでいて、それに気づいた父は、夏休みには受験勉強をしてもらいたいので心配になった。そこで、Aに参加する意思があるのか知るために、(a)父はその気はなかったが、「8月1日から1週間、英語の学習も兼ねて、イギリスに行く気はないかい。ロンドン行きの航空券をあげるよ」と言ってみた。Aは父がいつも言う気のきいた冗談だとわかったので、「行きたいけど、クイズ大会に参加するよ」と答えた。続けて、自分を心配してくれる父の心情を察して、「心配しなくても、受験には影響が無いように勉強はきちんとやるよ」と約束した。

それから、Aはしっかりと受験勉強をし、その合間にクイズ大会参加の準備をした。そんな様子を見ていた父はAの努力を認め、「(b)地方大会で優勝することができたら、受験勉強のために部屋にエアコンをつけてあげよう」と激励した。これを聞いてAは、とても喜んだ。

問1. 下線部(a)にある父の意思表示を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 錯誤 イ. 虚偽表示 ウ. 心裡留保

問2. 下線部(b)のような条件を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 停止条件 イ. 解除条件 ウ. 不能条件

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

民法における時効とは、ある事実状態が一定期間続いた場合に、これを尊重して法律上の権利関係として認める制度をいう。時効は(a)利益を受ける当事者が時効による利益を受けると主張することにより、はじめて裁判所に取り上げられることになっている。

[事例]

Aは、25年前に菜園として使用していた土地を父から相続した。相続後すぐに、その土地を囲むように塀を建て、今でも菜園として使用している。

先日、隣地の所有者であるBがAを訪れ、「あなたが使用している土地の一部は、法務局で公図や登記簿を見ると、私の土地だということがわかりました。私もこれからその土地を使用したいので返してください」と申し入れた。Aは相続以来、初めてBからそのような申し入れを受け、とても驚いた。

困ったAは法律に詳しいCに相談したところ「(b)20年以上継続して土地を占有しているので、時効が成立するはずだよ」と教えてもらった。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 取得時効 イ. 消滅時効 ウ. 公訴時効

15 次の文章を読み、問いに答えなさい。

平成17年11月にマンションの構造計算書の偽造が発覚し、社会問題となった。この事件では、売り主が倒産し、購入者への補償ができなかったため、問題がさらに大きくなったといわれている。

そこで、平成21年10月から、「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保に関する法律(以下、住宅瑕疵担保履行法)」により消費者を保護することになった。これは、新築住宅の事業者が資力確保措置を義務付けるものである。事業者は住宅に瑕疵が生じて補修の費用が発生する場合に備えて、保険への加入または、(a)保証金を法務局・地方法務局とその支局または法務大臣の指定する出張所に預けることが義務付けられた。

[事例]

平成21年10月上旬、AはB工務店が建設した建売住宅を購入した。購入時に、AはB工務店から、住宅瑕疵担保履行法に則った保険契約を証する書類を受け取った。

入居後まもなく大雨が降り、Aは購入した建売住宅が雨漏りすることに気がついた。そこで、Aは、B工務店に対して、「(b)雨漏りは、売買契約の債務不履行ですよ。修繕してください」と申し入れた。B工務店は(c)売り主の担保責任を認めたが、経営状態が悪く、数日後、倒産してしまった。Aは困っていたが、住宅瑕疵担保履行法のことを思い出し、保険を扱う団体に保険金請求の手続きを行ったため、保険金が支払われた。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 供託 イ. 信託 ウ. 混同

問2. 下線部(b)の債務不履行を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 履行不能 イ. 履行遅滞 ウ. 不完全履行

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 売り主に故意または過失がなくても、売り主の責任となる無過失責任である。
イ. 売り主の過失がある場合に限り、売り主の責任となる過失責任である。
ウ. 売り主に故意がある場合に限り、売り主の責任となる過失責任である。

16 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、以前、音楽大学のピアノ科で勉強していた。卒業後は音楽教室の講師として勤務していたが、指導力に自信がついたので、自宅で個人教室を開業することにした。

ところが、Aは開業に際し、防音を強化するための資金が200万円足りずに困っていた。そこで、知人Bに、借金を申し込んだところ、Bから「何か担保がないとお金は貸すことができません」と言われた。Aは、物的担保となりうるものを考えると、所有するピアノしかないことに気がついた。ところが、ピアノを渡すと開業できなくなるため、(a)ピアノは渡さず、その所有権を担保のためにBに移転し、それを借りる形で使用を続けることとし、借金を返済したときに、所有権をAに戻すという方法を提案した。

しかし、Bは、第三者の財産や信用を担保する方法を希望し、(b)連帯保証を条件とした。そこで、Aは友人Cに連帯保証人となることを依頼し、承諾を受けた。AとBは、Cを連帯保証人とする金銭消費貸借契約証書を作成した。そして、AはBから返済は3年後という条件で200万円借り入れることができた。

なお、利率については、(c)民事上の制約として元本の金額によって年利率15～20%を最高限度とする法律が定められている。AはBから「利率は法律の規定より低くしても構わないよ」と言われたので、(d)AとBとの間で取り決めた利率は、完済まで年利率3%となった。

問1. 下線部(a)のような物的担保を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 根担保 イ. 仮登記担保 ウ. 譲渡担保

問2. 下線部(b)はどのような人的担保か、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 主たる債務者によって履行がなされるとき、債務を履行する義務を負う人的担保
イ. 主たる債務者と全く同じ内容の債務を履行する義務を負う人的担保
ウ. 分割債務者として債務の半分を履行する義務を負う人的担保

問3. 下線部(c)を何というか、漢字を補って正しい法律名を完成させなさい。

問4. 下線部(d)のような利率を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 約定利率 イ. 法定利率 ウ. 変動利率

選択問題 I [企業活動に関する法]

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

卸売業の A 社は、販売先 B 社から商品代金として手形を受け取った。この手形は、B 社の取引先 C 社が、B 社に振り出した手形を裏書譲渡したものである。その後、A 社は、(a)手形の表面に支払期日が平成22年2月4日と記載されていたので、当日、取引銀行に取り立てを依頼したが、不渡りとなった。

そこで A 社は、なぜ不渡りになったのかを確認したところ、この手形は、(b)B 社が A 社に裏書譲渡するときに金額を勝手に書き換えたことが判明した。

問 1. 下線部(a)の満期の種類を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 一覧払い イ. 確定日払い ウ. 日付後定期払い

問 2. 下線部(b)のような不法行為を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 手形の更改 イ. 手形の偽造 ウ. 手形の変造

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

株式会社は株主の出資によって設立された会社である。この株式会社の設立には、会社設立の際に発起人が株式の全額を引き受ける方法と、(a)発起人が発行する株式の一部を引き受け、残りの株式については、引き受ける人を一般から募ったり、縁故を頼って株主を探す方法がある。また、設立後も資金が必要な場合には、株式を発行して資金を確保しながら事業を継続することにより、会社は成長し続ける。一方、株主は持ち株数に応じて、会社に対して一定の権利を有している。

株主の権利には、会社の運営に参加することのできる(b)共益権と、会社から経済的な利益を受けられることのできる自益権がある。そして、株主には、会社の意思決定機関である株主総会に出席することが認められている。意思決定の方法には決定事項の重要度により異なるが、普通決議、(c)特別決議、特殊な決議がある。

問 1. 下線部(a)を何というか、漢字 2 文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問 2. 下線部(b)の具体例は何か、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 取締役の違法行為を差し止める。
イ. 余剰金の配当を受ける。
ウ. 残余財産の分配を受ける。

問 3. 下線部(c)の必要得票数はどれか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 株主総会の定足数が満たされ、株主総会に出席している株主の議決権の過半数
イ. 株主総会の定足数が満たされ、株主総会に出席している株主の議決権の3分の2以上
ウ. 株主総会の定足数が満たされ、株主総会に出席している株主の議決権の4分の3以上

選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

高校3年生のAは、卒業後に父が経営するB社で、事務職に就く予定である。ある日、Aは、公共職業安定所に提出する求人票を作成していた父と、企業の求人について会話をした。

そこで、Aは父親から、企業は、(a)労働者の生存権を保障するために、賃金・労働時間・休日および年次休暇・就業規則などの労働条件に関する最低基準を定めた法律に基づき、求人をしなければならないと聞いた。さらに、求人票には、求人者・就業時間・賃金・職種・求人数・作業内容のほかに、(b)健康保険・労災保険の加入状況の福利厚生について記載しなければならないことを聞いた。そして、Aは父の作成した求人票を見せてもらい、B社の求人状況について確認した。

その後、Aは父と、卒業後にB社で働くことを約束し、(c)民法第623条に基づき、AがB社の指図に従って働くことを約束し、B社がAに対して賃金を支払うことを約束する契約を結んだ。

問1. 下線部(a)の法律名を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 労働組合法 イ. 労働基準法 ウ. 労働関係調整法

問2. 下線部(b)の保険の対象となることからして、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 失業時や育児休業が対象となる。
イ. 通勤中や勤務中の負傷・疾病が対象となる。
ウ. 勤務以外の負傷・疾病が対象となる。

問3. 下線部(c)を何というか、漢字2文字で適切な用語を記入しなさい。

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

現在25歳である男性Aと女性Bは高校時代の同級生である。二人は、それぞれの親から同意を得て婚約しており、結婚式に向けて準備をしてきた。そして、二人は(a)婚姻後における戸籍・氏、生活場所などについて協議して、婚姻届を結婚式の前日に提出した。

結婚式当日、Aは(b)Bの親に「Bさんを幸せにします」と約束して、親戚や友人から祝福を受け結婚式は無事に終了した。その後は、Bの実家付近のマンションで新婚生活を始めた。

問1. 下線部(a)から2人の戸籍はどうなるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 婚姻後にA・Bとも、それぞれの親の戸籍から除籍され、新しい戸籍を作ることになる。
イ. 婚姻後に親の戸籍からBが除籍され、Aの親の戸籍にBが移ることになる。
ウ. 婚姻後に親の戸籍からAが除籍され、Bの親の戸籍にAが移ることになる。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)は、Aからみた場合、どのような親族関係にあたるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 直系尊属 イ. 直系卑属 ウ. 傍系尊属 エ. 傍系卑属

第24回商業経済検定試験
経済活動と法解答用紙

1	問 1	問 2	問 3	問 4	2	問 1	問 2	得 点	
								□	
3	問 1	問 2			4	問 1	問 2	問 3	
									□
5	問 1	問 2	問 3	問 4					
									□
6	問 1	問 2			7	問 1		問 2	問 3
								主義	
									□
8	問 1		問 2	問 3	9	問 1	問 2		
	の原則								□
10	問 1	問 2	問 3		11	問 1	問 2	問 3	
									□
					12	問 1		問 2	問 3
								代理	
									□
13	問 1	問 2			14	問 1		問 2	
								時効の	
									□
15	問 1	問 2	問 3		16	問 1	問 2	問 3	問 4
								法	
									□

注：選択問題 　　いずれか1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。

選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕

1	問 1	問 2				2	問 1		問 2	問 3	
								設立			

選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

1	問 1	問 2	問 3	2	問 1	問 2	

受験場校	受験番号	総得点
		□

経済活動と法模範解答

(各2点)



()内は別解である。

得点

	問1	問2	問3	問4
①	イ	イ	ア	ウ

	問1	問2
②	イ	施行

12

	問1	問2
③	ウ	ウ

	問1	問2	問3
④	イ	イ	ア

	問1	問2	問3	問4
⑤	ウ	イ	ア	ウ

18

	問1	問2
⑥	ウ	ア

	問1			問2	問3
⑦	物	権	法	定	主義
				ア	ウ

10

	問1		問2	問3
⑧	契約自由	の原則	ウ	ア

	問1	問2
⑨	イ	イ

10

	問1	問2	問3
⑩	ウ	ア	イ

	問1	問2	問3
⑪	イ	イ	ア

	問1		問2	問3
⑫	任	意	代理	イ
			ウ	

18

	問1	問2
⑬	ウ	ア

	問1		問2
⑭	時効の	援用	ア

8

	問1	問2	問3
⑮	ア	ウ	ア

	問1	問2	問3	問4
⑯	ウ	イ	利息制限	法
				ア

14

選択問題 I [企業活動に関する法]

	問1	問2
①	イ	ウ

	問1		問2	問3
②	募	集	設立	ア
				イ

10

選択問題 II [社会生活に関する法]

	問1	問2	問3
①	イ	ウ	雇 (備)

	問1	問2
②	ア	ア

選択問題 I [企業活動に関する法]・選択問題 II [社会生活に関する法] の2分野を答えた場合は、選択問題を0点として下さい。

総得点
100